

清和県民の森の大型担子菌類目録

吹春俊光¹⁾・服部 力²⁾・腰野文男³⁾・須賀はる子⁴⁾・大木淳一¹⁾・尾崎煙雄¹⁾

¹⁾千葉県立中央博物館

〒260-8682 千葉市中央区青葉町 955-2

E-mail: fukiharu@chiba-muse.or.jp

²⁾独立行政法人 森林総合研究所

〒305-8687 茨城県つくば市松の里 1

³⁾〒287-0003 佐原市佐原イ 1524-10

⁴⁾〒273-0044 船橋市行田 3-1-11-205

要 旨 千葉県立中央博物館では 1989 年の開館以来、千葉県産大型菌類の調査と目録作りをすすめている。今回、この活動の一環として清和県民の森（君津市）における大型担子菌類目録を作成した。1987 年 11 月から 2003 年 9 月まで千葉県立中央博物館に収集された 527 件の大型担子菌資料のうち、同定作業が終了した 295 件を基に 158 種類（6 目 33 科 85 属 156 種 2 変種）を確認した。また、シイ・カシ林およびモミ林に特徴的な大型担子菌が数多くみられることが本地域の特徴であることが明らかになった。対象地区が県民の森であることを考慮し、今回の目録種の食・毒についてもふれた。

キーワード：大型担子菌、菌類相、千葉県、ハラタケ目、ヒダナシタケ目、清和県民の森。

清和県民の森は、房総半島のほぼ中央部に位置し、標高 100～300 m 台、その大半の地域はシイ・カシの照葉樹やコナラが混じる落葉広葉樹に覆われ、尾根部にはモミヤヒメコマツがみられる。このような森林に多数出現するブナ科やマツ科の樹木は、大型担子菌と特異的に共生するものが多く、本地域においてもブナ科、マツ科に固有な外生菌根菌の発生が期待される。千葉県内の大型菌類相については、千葉県立中央博物館が設立される以前はほとんど調査がなく（吹春ほか、1995）、東金周辺（山田、1958）や清和県民の森に近い東京大学千葉演習林（佐々木、1954；根田、1977、1980a、1980b；井口、1985、1988）などの限られた地域での調査があるのみで、標本もほとんど残されておらず、県内産として約 200 種程度の大型菌類が知られている状況であった。千葉県立中央博物館が 1989 年に開館して以降、博物館では千葉県産大型菌類の調査と標本収集・目録作りを進めており、これまで千葉県産大型担子菌として計 603 種類（49 科 210 属 591 種 8 変種 4 品種）が記録されている（吹春ほか 1995、2002）。これらの報告には、清和県民の森に近い東京大学千葉演習林から、房総半島の自然を特徴づける多くの菌類が記録されており、自然環境が類似する本地域においても多様な菌類相が期待できる。また千葉県産大型子嚢菌（チャワントケ類）として計 63 種類（17 科 41 属 61 種 2 品種）が目録化されているが（長尾・吹春、2002）、この目録の中には清和産として日本新産大型子嚢菌種が 4 種（*Stictis radiata*, *Orbilia cunninghamii*, *Marcelleina persoonii* マルセル

ムラサキサラタケ、*Otidea cochleata*）、また他に 11 種（ニセキンカクアカビョウタケ、*Lanzia huangshanica*、ムラサキゴムタケ、*Chlorosplenium chlora*、シロキツネノサカズキ、ベニチャワントケモドキ、スミゾメチャワントケ、クロヒメチャワントケ、シャグマアミガサタケ、テンガイカブリタケ、ケシムラサキチャワントケ）記録されるなど、短期間の調査にもかかわらず多くの珍しい子嚢菌が採集されていることから、本地域が豊かな菌類相をもっていることがうかがえる。今回、千葉県立中央博物館がすすめる総合研究「房総の自然誌」活動の一環として、本地域の大型菌類相を概観する目的で 1987 年から 2003 年まで本地域で採集された大型担子菌類について目録を作成した。

調査方法

目録作成の対象とした地域は、清和県民の森内の森林館と中央博物館の分館山の博物館（仮称）の建設予定地の周辺（千葉県君津市豊英、千葉県メッシュマップ（千葉県立中央博物館、1990）番号 6281、6282、6290、6291 を中心とする地域）で、本稿ではこの地域を「清和地区」とした。1987 年 11 月 1 日から 2003 年 9 月 27 日まで、千葉県立中央博物館により収集された清和地区産の 527 件（標本 459 点、目撃記録 68 件）の大型菌類の資料のうち、すでに同定作業が完了した 295 件（標本 238 点、目撃情報 57 件）の、変形菌類・子嚢菌類を除く担子菌類ハラタケ目・ヒダナシタケ目を中心に目録を作成した。標本の同定にあたっては、ヒダナシタケ目を服部が担当し、その他の担子

菌は吹春が担当し、同定が容易な種に関しては目撃情報も目録に加えた。

結果と考察

1. 大型担子菌目録

158 種類 (6 目 33 科 85 属 156 種 2 変種) の大型担子菌が清和地区に産することが明らかになった。各分類群の配列は、異担子菌類、真正担子菌類、腹菌類の順に、科内と属内は、属名と種名のアルファベット順に配列した。ヒダナシタケ目の学名は (吹春ほか 1995, 2002) に、他の分類群については原則として今関・本郷 (1987, 1989) に従った。それぞれの種の採集記録については、種名、和名、採集地、採集年月日、採集者、県立中央博物館菌類の登録番号 (CBM-FB) の順に示し、目撃記録は (目撃記録) とした。採集地は、中央博物館の分館山の博物館 (仮称) の建設が予定されている地域付近 (千葉県君津市豊英、千葉県メッシュマップ (千葉県立中央博物館, 1990) 番号 6290 周辺地域) で採集されたものは「分館予定地」、森林館周辺 (千葉県君津市豊英、千葉県メッシュマップ (千葉県立中央博物館, 1990) 番号 6291 周辺地域) で採集されたものは「森林館周辺」、採集地点が特定できなかったものは地点名を記入しなかった。各種団体主催による観察会に伴う採集記録は主催団体を採集者とした。すなわち県立中央博物館主催の場合は「中央博」、千葉県菌類談話会は「千葉県」、君津農業改良普及センターは「君津農改普及所」、安房農業改良普及センターは「安房農改普及所」と略記した。また本目録中、千葉県のレッドリスト (吹春, 1999) 指定種は、そのランク (A: 最重要保護生物, B-D: 保護を要する生物) を付記した。特記すべき種については標本記録の次にノートを加えた。

異型担子菌綱 HETEROBASIDIOMYCETES

シロキクラゲ目 TREMELLALES

シロキクラゲ科 Tremellaceae

- 1) *Tremella foliacea* Pers.: Fr. ハナビラニカタケ: 22 Oct. 1992, 安房農改普及所 採集 (目撃記録); 7 Nov. 1992, 千葉県 採集 (CBM-FB 5167); 森林館周辺, 2 Oct. 1994, 腰野文男・遠藤泰彦 採集 (CBM-FB 11753); 分館予定地, 26 Oct. 1998, 大木淳一 採集 (CBM-FB 24039).

キクラゲ目 AURICULARIALES

キクラゲ科 Auriculariaceae

- 2) *Auricularia auricula* (Hook.) Underw. キクラゲ: 2 Oct. 1992, 千葉県 採集 (CBM-FB 4507).
- 3) *A. polytricha* (Mont.) Sacc. アラゲキクラゲ: 7 Nov. 1992, 千葉県 採集 (CBM-FB 5151).

ヒメキクラゲ科 Exidiaceae

- 4) *Heterochaete delicata* (Klotzsch ex Berk.) Bres. オロシタケ: 7 Nov. 1992, 千葉県 採集 (CBM-FB 5175).

真正担子菌綱 EUBASIDIOMYCETES

ヒダナシタケ目 APHYLLOPHORALES

アンズタケ科 Cantharellaceae

- 5) *Cantharellus cibarius* Fr. アンズタケ: 分館予定地, 1 Oct. 2001, 大木淳一 採集 (CBM-FB 30747).
- 6) *C. luteocomus* Bigelow トキイロラッパタケ: 22 Oct. 1992, 安房農改普及所 採集 (CBM-FB 4733); 6 Nov. 1992, 内田正宏・川嶋健一・服部力 採集 (CBM-FB 4873); 森林館周辺, 2 Oct. 1994, 腰野文男・遠藤泰彦 採集 (CBM-FB 11739).
- 7) *C. minor* Peck ヒナアンズタケ: 森林館周辺, 30 Jul. 1994, 大作晃一・佐野悦三 採集 (CBM-FB 10181); 分館予定地, 2 Sep. 2001, 大木淳一 採集 (CBM-FB 30655); 27 Sep. 2003, 中央博 採集.

ラッパタケ科 Gomphaceae

- 8) *Gomphus floccosus* (Schwein.) Singer ウスタケ: 森林館周辺, 30 Jul. 1994, 大作晃一・佐野悦三 採集 (CBM-FB 10173), 2 Oct. 1994, 腰野文男・遠藤泰彦 採集 (CBM-FB 11758); 10 May. 1995, 吹春俊光 採集 (CBM-FB 12601); 分館予定地, 24 Sep. 1997, 20 Sep. 2000, 27 Oct. 2000 大木淳一 採集 (CBM-FB 15927, 24834, 30174); 27 Sep. 2003, 中央博 採集 (目撃記録).
- 9) *G. pallidus* (Yasuda) Corner シロアンズタケ: 分館予定地, 2 Oct. 2000, 大木淳一 採集 (CBM-FB 24879); 21 Oct. 2000, 橋本美智子 採集 (CBM-FB 30123).

フサヒメホウキタケ科 Clavicornaceae

- 10) *Clavicornia pyxidata* (Pers.: Fr.) Doty フサヒメホウキタケ: 27 Sep. 2003, 中央博 採集 (目撃記録).

コウヤクタケ科 Corticiaceae

- 11) *Radulodon copelandii* (Pat.) N.Maek. サガリハリタケ: 6 Nov. 1992, 内田正宏・川嶋健一・服部力 採集 (CBM-FB 4879).

ウロコタケ科 Stereaceae

- 12) *Castanoporus castaneus* (Lloyd) Ryvarden オオシワタケ: 6 Nov. 1992, 内田正宏・川嶋健

一・服部 力 採集 (CBM-FB 4865).

- 13) *Stereum gausapatum* Fr.: Fr. チウロコタケ;
6 Nov. 1992, 内田正宏・川嶋健一・服部 力 採
集 (CBM-FB 4881).
- 14) *S. ochraceo-flavum* (Schwein.) Ellis ミヤマ
チャウロコタケ: 7 Nov. 1992, 千葉菌 採集
(CBM-FB 4888).
- 15) *Xylobolus spectabilis* (Klotzsch) Boiden モ
ミジウロコタケ: 7 Nov. 1992, 千葉菌 採集
(CBM-FB 5163).

タチウロコタケ科 Podoscyphaceae

- 16) *Stereopsis burtianum* (Peck) Reid ハナウロ
コタケ: 7 Nov. 1992, 千葉菌 採集 (CBM-FB
5166).

ニクハリタケ科 Steccherinaceae

- 17) *Steccherinum murashkinskyi* (Burt) Mass
Geest. ニセニクハリタケ: 7 Nov. 1992, 千葉
菌 採集 (CBM-FB 5182).
- 18) *S. ochraceum* (Pers.) Gray ニクハリタケ: 7
Nov. 1992, 千葉菌 採集 (CBM-FB 5173).
- 19) *S. rhois* (Schwein.) Banker アラゲニクハリタ
ケ: 6 Nov. 1992, 内田正宏・川嶋健一・服部
力 採集 (CBM-FB 4880).

カノシタ科 Hydnaceae

- 20) *Hydnum repandum* L.: Fr. var. *repandum* カ
ノシタ: 6 Nov. 1992, 内田正宏・川嶋健一・服
部 力 採集 (CBM-FB 4877); 7 Nov. 1992, 千葉
菌 採集; 分館予定地, 22 Oct. 2000, 大木淳一
採集 (CBM-FB 30126).
- *Hydnum repandum* L.: Fr. var. *album* Qué.
シロカノシタ: 24 Oct. 1993, 今井節子 採集
(CBM-FB 9782); 分館予定地, 16 Nov. 2000, 31
Oct. 2001 (CBM-FB 30848), 大木淳一 採集.

イボタケ科 Thelephoraceae

- 21) *Sarcodon scabrosus* (Fr.) P.Karst. ケロウジ:
1 Nov. 1987, 内田正宏・川嶋健一 採集
(CBM-FB 3946).
- 22) *Thelephora aurantiotincta* Corner ボタンイ
ボタケ: 森林館周辺, 30 Jul. 1994, 大作晃一・佐
野悦三 採集 (CBM-FB 10182); 28 Aug. 1994,
大作晃一・佐野悦三 採集 (CBM-FB 11354). 県
レッドリスト B-D (吹春, 1999).

ニンギョウタケモドキ科 Scutigeraceae

- 23) *Albatrellus yasudae* (Lloyd) Pouzar ヌメリ
アイタケ: 24 Oct. 1993, 今井節子 採集

(CBM-FB 9783).

タコウキン科 Polyporaceae

- 24) *Cryptoporus volvatus* (Peck) Shear ヒトクチ
タケ: 6 Nov. 1992, 内田正宏・川嶋健一・服部
力 採集 (目撃記録).
- 25) *Daedaleopsis styrcina* (Henn. & Shirai) Ima-
zeki エゴノキタケ: 6 Nov. 1992, 内田正宏・
川嶋健一・服部 力 採集 (CBM-FB 4882); 7
Nov. 1992, 千葉菌 採集 (目撃記録).
- 26) *D. tricolor* (Bull.: Fr.) Bondartsev & Singer
チャカイガラタケ: 分館予定地, 4 Oct. 2000, 大
木淳一 採集 (CBM-FB 24921).
- 27) *Datronia mollis* (Sommerf.: Fr.) Donk シカ
タケ: 6 Nov. 1992, 内田正宏・川嶋健一・服部
力 採集 (CBM-FB 4852).
- 28) *D. scutellata* (Schwein.) Gilb. & Ryvarden ヒ
メシロヒズメタケ: 7 Nov. 1992, 千葉菌 採集
(CBM-FB 5195).
- 29) *Gloeophyllum abietinum* (Bull.: Fr.) P.Karst.
コゲイロカイガラタケ: 7 Nov. 1992, 千葉菌 採
集 (CBM-FB 5188, CBM-FB 5206).
- 30) *Gloeoporus dichrous* (Fr.) Bres. エビウラタ
ケ: 2 Oct. 1992, 千葉菌 採集 (CBM-FB 4505); 6
Nov. 1992, 内田正宏・川嶋健一・服部 力 採
集 (CBM-FB 4867).
- 31) *Junghuhnia nitida* (Fr.) Ryvarden ニクイロ
アナタケ: 6 Nov. 1992, 内田正宏・川嶋健一・
服部 力 採集 (CBM-FB 4876).
- 32) *Lenzites betulinus* (L.: Fr.) Fr. カイガラタケ:
2 Oct. 1992, 千葉菌 採集 (CBM-FB 4520).
- 33) *L. vespaceus* (Pers.) Ryv. オオミダレアミタ
ケ: 14 Oct. 1991, 君津農改普及所 採集
(CBM-FB 3440).
- 34) *Microporus affinis* (Blume & Nees: Fr.)
Kuntze ウチワタケ: 7 Nov. 1992, 千葉菌 採
集 (CBM-FB 4891).
- 35) *M. longisporus* T.Hatt. ツヤウチワタケモド
キ: 7 Nov. 1992, 千葉菌 採集 (CBM-FB 4889).
- 36) *Oligoporus caesius* (Schr.: Fr.) Gilb. & Ryv-
arden アオゾメタケ: 7 Nov. 1992, 千葉菌 採
集 (CBM-FB 5170); 分館予定地, 12 Oct. 2000,
大木淳一 採集 (CBM-FB 30005).
- 37) *Piptoporus soloniensis* (Dub.: Fr.) Pilat シロ
カイメンタケ: 7 Nov. 1992, 千葉菌 採集
(CBM-FB 5184).
- 38) *Polyporus tuberaster* (Pers.: Fr.) Fr. タマ
チョレイタケ: 森林館周辺, 23 Sep. 1999, 近田
節子 採集 (CBM-FB 24345); 13 Apr. 2002, 椎木
順子 採集 (CBM-FB 31012).

- 39) *Pycnoporus coccineus* (Fr.) Bondartsev & Singer ヒイロタケ: 22 Oct. 1992, 安房農改普及所 採集 (CBM-FB 4729).
- 40) *Hyphodontia cf. paradoxa* (Schröd.: Fr.) Langer & Vesterh. アナタケ: 6 Nov. 1992, 内田正宏・川嶋健一・服部力 採集 (CBM-FB 4866); 7 Nov. 1992, 千葉菌 採集 (CBM-FB 5172).
- 41) *Skeletocutis nivea* (Jungb.) Jean Keller ヒメカタパンタケ: 6 Nov. 1992, 内田正宏・川嶋健一・服部 力 採集 (CBM-FB 4871, CBM-FB 4872).
- 42) *Trametes gibbosa* (Pers.) Fr. オオチリメンタケ: 分館予定地, 26 Oct. 1998, 大木淳一 採集 (CBM-FB 24049).
- 43) *T. hirsuta* (Wulfen: Fr.) Pilát アラゲカワラタケ: 1 Nov. 1987, 内田正宏・川嶋健一 採集 (CBM-FB 3940); 分館予定地, 26 Oct. 1998, 大木淳一 採集 (CBM-FB 24050).
- 44) *T. versicolor* (L.: Fr.) Lloyd カワラタケ: 7 Nov. 1992, 千葉菌 採集 (CBM-FB 5169), 7 Nov. 1992 (CBM-FB 5193); 分館予定地, 12 Oct. 2000, 大木淳一 採集 (目撃記録); 27 Sep. 2003, 中央博 採集 (目撃記録).
- 45) *Trichaptum abietinum* (Dicks.: Fr.) Ryvarden シハイタケ: 7 Nov. 1992, 千葉菌 採集 (CBM-FB 5152).
- タバコウロコタケ科 Hymenochaetaceae
- 46) *Coltricia cinnamomea* (Pers.) Murrill ニッケイタケ: 6 Nov. 1992, 内田正宏・川嶋健一・服部 力 採集 (CBM-FB 4870).
- 47) *Hymenochaete yasudae* Imazeki マツノタバコウロコタケ: 7 Nov. 1992, 千葉菌 採集 (CBM-FB 5178).
- 48) *Phellinus setifer* T.Hatt. ネンドタケモドキ: 7 Nov. 1992, 千葉菌 採集 (CBM-FB 5176).

ハラタケ目 AGARICALES

ヒラタケ科 Pleurotaceae

- 49) *Pleurotus pulmonarius* (Fr.) Quéf. ウスヒラタケ: 2 Oct. 1992, 千葉菌 採集 (CBM-FB 4514); 分館予定地, 16 Nov. 2000, 大木淳一 採集 (CBM-FB 30224).
- 50) *Schizophyllum commune* Fr.: Fr. スエヒロタケ: 6 Nov. 1992, 内田正宏・川嶋健一・服部力 採集 (CBM-FB 4851).

アカヤマタケ科 Hygrophoraceae

- 51) *Hygrocybe conica* (Scop.: Fr.) P.Kumm. アカ

ヤマタケ: 7 Nov. 1992, 千葉菌 採集 (CBM-FB 4895); 分館予定地, 27 Oct. 2000, 大木淳一 採集 (CBM-FB 30177).

- 52) *Hygrophorus capreolarius* (Kalchbr.) Sacc. ヒメサクラシメジ: 1 Nov. 1987, 内田正宏・川嶋健一 採集 (CBM-FB 3938, 3939, 3944). 県レッドリスト B-D (吹春, 1999).
- 53) *H. russula* (Schaeff.: Fr.) Quéf. サクラシメジ: 森林館周辺, 2 Oct. 1994, 腰野文男・遠藤泰彦 採集 (CBM-FB 11747).

キシメジ科 Tricholomataceae

- 54) *Armillaria mellea* (Vahl.: Fr.) P.Kumm. ナラタケ: 2 Oct. 1992, 7 Nov. 1992 千葉菌 採集 (CBM-FB 4515, 5171, 5181, 5190); 22 Oct. 1992, 安房農改普及所 採集 (目撃記録); 6 Nov. 1992, 内田正宏・川嶋健一・服部 力 採集 (CBM-FB 4854); 分館予定地, 17 Nov. 1996, 19 Oct. 1997, 小沼良子 採集 (CBM-FB 15696); 分館予定地, 22 Oct. 2000, 27 Oct. 2000, 4 Nov. 2000, 26 Oct. 2001, 大木淳一 採集 (CBM-FB 30129, 30175, 30204, 30850). ノート: ナラタケは現在生物学的種として日本産10種程度が知られているが, ここでは区別せずナラタケとしてとりあつかった (Ota *et al.*, 1998).
- 55) *A. tabescens* (Scop.) Emel ナラタケモドキ: 6 Nov. 1992, 内田正宏・川嶋健一・服部 力 採集 (CBM-FB 4855).
- 56) *Asterophora lycoperdoides* Ditmar: Fr. ヤグラタケ: 23 Sep. 1998, 大木淳一 採集 (CBM-FB 16811); 分館予定地, 25 Jul. 1996, 尾崎煙雄 採集 (CBM-FB 14794).
- 57) *Callistosporium luteoolivaceum* (Berk. & M. A.Curtis) Singer ヒメキシメジ: 分館予定地, 22 Oct. 2000, 7 Sep. 2001, 大木淳一 採集 (CBM-FB 30127, 30673).
- 58) *Catathelasma ventricosum* (Peck) Singer モミタケ: 分館予定地, 12 Oct. 2000, 1 Oct. 2001 大木淳一 採集 (目撃記録). 県レッドリスト B-D (吹春, 1999). ノート: モミと共生する外生菌根菌でかなり大型の菌だがオオモミタケ *C. imperiale* とは胞子のサイズなど形態の特徴で区別される (今関・本郷, 1987). 10 数個の子実体が一列に並んで発生することもある.
- 59) *Collybia dryophila* (Bull.: Fr.) P.Kumm. モリノカレバタケ: 11 Jul. 2002, 尾崎煙雄 採集 (CBM-FB 31303).
- 60) *C. neofusipes* Hongo アカチャツエタケ: 6 Nov. 1992, 内田正宏・川嶋健一・服部 力 採集 (CBM-FB 4868); 7 Nov. 1992, 千葉菌 採集

(目撃記録).

- 61) *Laccaria amethystea* (Bull.) Murrill ウラムラサキ: 森林館周辺, 28 Sep. 1997, 小沼良子 採集 (CBM-FB 15947).
- 62) *Lentinula edodes* (Berk.) Pegler シイタケ: 22 Oct. 1992, 安房農改普及所 採集 (目撃記録).
- 63) *Lepista nuda* (Bull.: Fr.) Cooke ムラサキシメジ: 7 Nov. 1992, 千葉菌 採集 (CBM-FB 5194); 分館予定地, 24 Nov. 1999, 大木淳一 採集 (CBM-FB 24533).
- 64) *Leucopaxillus septentrionalis* Singer & A.H. Sm. ムレオオイチョウタケ: 18 May. 2003, 三弊良信 採集 (CBM-FB 32744).
- 65) *Lyophyllum decastes* (Fr.: Fr.) Singer ハタケシメジ: 23 Sep. 1998, 大木淳一 採集 (CBM-FB 16815); 分館予定地, 19 Oct. 1998, 大木淳一 採集 (目撃記録).
- 66) *L. semitale* (Fr.) Kühner スミゾメシメジ: 14 Oct. 1991, 君津農改普及所 採集 (CBM-FB 3436).
- 67) *L. tylicolor* (Fr.: Fr.) M.Lange & Sivertsen イバリシメジ: 15 Jul. 1995, 堀米礼子 採集 (CBM-FB 10660, 10661). ノート: 動物関連物質が分解した跡に発生するアンモニア菌 (Sagara, 1992) として知られる.
- 68) *Marasmius brunneospermus* Har.Takahashi アミガサハウライタケ: 分館予定地, 16 Oct. 1998, 19 Oct. 1998 大木淳一 採集 (CBM-FB 16968, 16981).
- 69) *M. maximus* Hongo オオホウライタケ: 分館予定地, 5 Oct. 1998, 大木淳一 採集 (CBM-FB 24036).
- 70) *Mycena haematopoda* (Pers.: Fr.) P.Kumm. チシオタケ: 分館予定地, 26 Oct. 1998, 大木淳一 採集 (CBM-FB 24041).
- 71) *M. pura* (Pers.: Fr.) P.Kumm. サクラタケ: 22 Oct. 1992, 安房農改普及所 採集; 7 Nov. 1992, 千葉菌 採集 (CBM-FB 5157).
- 72) *Oudemansiella platyphylla* (Pers.: Fr.) Moser in Gams ヒロヒダタケ: 森林館周辺, 9 May. 1998, 高橋光廣 採集 (CBM-FB 16386).
- 73) *Phyllotopsis nidulans* (Pers.: Fr.) Singer キヒラタケ: 6 Nov. 1992, 内田正宏・川嶋健一・服部 力 採集 (CBM-FB 4862); 7 Nov. 1992, 千葉菌 採集 (目撃記録).
- 74) *Resupinatus applicatus* (Batsch: Fr.) Gray シジミタケ: 森林館周辺, 30 Jul. 1994, 大作晃一・佐野悦三 採集 (CBM-FB 10178).
- 75) *Strobilurus ohshimae* (Hongo & Matsuda) Hongo スギエダタケ: 2 Oct. 1992, 千葉菌 採

集 (CBM-FB 4508); 7 Nov. 1992, 千葉菌 採集 (CBM-FB 5183). ノート: スギの落ち枝に特異的に発生し食用となる (今関・本郷, 1987).

- 76) *Tricholoma bakamatsutake* Hongo バカマツタケ: 分館予定地, 1 Oct. 2001, 大木淳一 採集 (目撃記録). 県レッドリスト B-D (吹春, 1999). ノート: シイ・カシ林やコナラ林に発生するマツタケ類縁菌で, マツタケがマツ科と共生するのに対し本種はブナ科と共生する. マツタケに比べ子実体は小型でやや黄色を帯び, 強いマツタケ臭があり食用となる. 千葉県ではマテバシイ林, スダジイ林からの発生が知られている (Terashima *et al.*, 1993; 寺嶋 1997). 本種に酷似しシイ・カシ林に発生しマツタケ臭を欠くニセマツタケ *T. fulvocastaneum* も千葉県に発生することが知られている (吹春ほか, 2002).
 - 77) *T. muscarium* Kawam. ex Hongo ハエトリシメジ: 14 Oct. 1991, 君津農改普及所 採集 (CBM-FB 3439); 6 Nov. 1992, 内田正宏・川嶋健一・服部 力 採集 (CBM-FB 4853); 分館予定地, 19 Oct. 1998, 26 Oct. 1998, 大木淳一 採集 (CBM-FB 16979, 24034).
 - 78) *T. saponaceum* (Fr.) P.Kumm. ミネシメジ: 7 Nov. 1992, 千葉菌 採集 (CBM-FB 5187); 分館予定地, 4 Oct. 2000, 大木淳一 採集 (CBM-FB 24923).
 - 79) *T. ustale* (Fr.: Fr.) P.Kumm. カキシメジ: 1 Nov. 1987, 内田正宏・川嶋健一 採集 (CBM-FB 3942); 分館予定地, 16 Oct. 1998, 19 Oct. 1998, 4 Oct. 2000, 12 Oct. 2000, 大木淳一 採集 (CBM-FB 16971, 16982, 24912, 30012). ノート: 胃腸系の中毒を引き起こす毒きのこととして知られており (水野・川合, 1992; 長沢, 2003), 子実体の肉やヒダは傷つけるとゆっくりと褐変する点に特徴がある (今関・本郷, 1987).
 - 80) *Tricholomopsis rutilans* (Schaeff.: Fr.) Singer サマツモドキ: 森林館周辺, 2 Oct. 1994, 腰野文男・遠藤泰彦 採集 (CBM-FB 11744); 分館予定地, 8 Oct. 1997, 大木淳一 採集 (CBM-FB 16147).
 - 81) *Tricholosporum porphyrophyllum* (Imai) Guzmán ウラムラサキシメジ: 19 Oct. 1997, 小沼良子 採集 (CBM-FB 16279).
 - 82) *Xeromphalina campanella* (Batsch: Fr.) Maire ヒメカバイロタケ: 分館予定地, 4 Oct. 2000, 大木淳一 採集 (目撃記録).
- テンゲタケ科 Amanitaceae
- 83) *Amanita castanopsidis* Hongo コシロオニタケ: 27 Sep. 2003, 中央博 採集 (目撃記録).

- 84) *A. citrina* (Schaeff.) Pers. var. *citrina* コタマゴテングタケ: 14 Oct. 1991, 君津農改普及所 採集 (CBM-FB 3444).
- 85) *A. cokeri* f. *roseotincta* Nagas. & Hongo ササクレシロオニタケ: 22 Oct. 1992, 安房農改普及所 採集 (CBM-FB 4739).
- 86) *A. gemmata* (Fr.) Bertillon ウスキテングタケ: 森林館周辺, 2 Oct. 1994, 腰野文男・遠藤泰彦 採集 (CBM-FB 11756), 28 Sep. 1997, 小沼良子 採集 (CBM-FB 15946); 分館予定地, 20 Sep. 2000, 2 Sep. 2001, 大木淳一 採集 (CBM-FB 24833, 30654). 県レッドリスト B-D (吹春, 1999).
- 87) *A. gymnopus* Corner & Bas カブラテングタケ: 分館予定地, 4 Oct. 2000, 7 Sep. 2001 大木淳一 採集 (CBM-FB 24919, 30675). 県レッドリスト B-D (吹春, 1999).
- 88) *A. hemibapha* (Berk. & Broome) Sacc. subsp. *hemibapha* タマゴタケ: 森林館周辺, 2 Oct. 1994, 腰野文男・遠藤泰彦 採集 (目撃記録); 分館予定地, 25 Jul. 1996, 尾崎煙雄 採集 (CBM-FB 14795); 分館予定地, 6 Oct. 1996, 23, 20, Sep. 2000, 4, Oct. 2000, 大木淳一 採集 (CBM-FB 24829, 24920); Sep. 1998, 大木淳一 採集 (目撃記録). ノート: 子実体は鮮やかな朱色であるが食用となる. テングタケ属の他種とはヒダが黄色である点で区別できる.
- 89) *A. neoovoidea* Hongo シロテングタケ: 7 Nov. 1992, 千葉菌 採集 (CBM-FB 4893). 県レッドリスト B-D (吹春, 1999).
- 90) *A. pantherina* (DC.: Fr.) Krombh. テングタケ: 22 Oct. 1992, 安房農改普及所 採集 (CBM-FB 4725); 分館予定地, 2 Oct. 2000, 4 Oct. 2000, 大木淳一 採集 (CBM-FB 24878, 24917). ノート: 中枢神経を麻痺させる毒成分をもつ毒きのこ (水野・川合, 1992; 長沢, 2003).
- 91) *A. rubescens* Pers.: Fr. ガンタケ: 7 Nov. 1992, 千葉菌 採集 (CBM-FB 4892); 森林館周辺, 2 Oct. 1994, 腰野文男・遠藤泰彦 採集 (CBM-FB 11745); 分館予定地, 5 Oct. 1998, 大木淳一 採集 (CBM-FB 24032).
- 92) *A. sinensis* Z.L.Yang ハイカグラテングタケ: 分館予定地, 25 Jul. 1996, 尾崎煙雄 採集 (CBM-FB 14796). ノート: 和名のみで知られてきた種であるが近年中国とネパールに分布することが明らかになった (Oda *et al.*, 2000). 時に高さ 30 cm を超える大型菌で, 千葉県に産するものは食用になるという (日本大学生産工学部安藤正信氏私信).
- 93) *A. spissacea* Imai ヘビキノコモドキ: 7 Aug. 1994, 大作晃一 採集 (CBM-FB 10224); 分館予定地, 4 Oct. 2000, 大木淳一 採集 (CBM-FB 24910).
- 94) *A. sprete* (Peck) Sacc. ツルタケダマシ: 22 Oct. 1992, 安房農改普及所 採集 (CBM-FB 4726).
- 95) *A. subjunquillea* Imai タマゴタケモドキ: 7 Nov. 1992, 千葉菌 採集 (CBM-FB 5154). ノート: タンパク合成阻害の成分をもつ猛毒菌として知られている (水野・川合, 1992; 長沢, 2003).
- 96) *A. vaginata* (Bull.: Fr.) Vittad. var. *vaginata* ツルタケ: 分館予定地, 2 Sep. 2001, 大木淳一 採集 (CBM-FB 30651).
- *A. vaginata* (Bull.: Fr.) Vittad. var. *punctata* (Cleland & Cheel) Gilb. オオツルタケ: 分館予定地, 2 Sep. 2001, 大木淳一 採集 (CBM-FB 30650).
- 97) *A. verna* (Bull.: Fr.) Roques シロタマゴテングタケ: 22 Oct. 1992, 安房農改普及所 採集 (CBM-FB 4728); 森林館周辺, 2 Oct. 1994, 腰野文男・遠藤泰彦 採集. ノート: 本種はドクツルタケ *A. virosa* と並び, タンパク合成阻害の成分をもつ猛毒菌として知られている (水野・川合, 1992; 長沢, 2003).
- 98) *A. virgineoides* Bas シロオニタケ: 23 Sep. 1998, 大木淳一 採集 (CBM-FB 16814); 分館予定地, 5 Oct. 1998, 2 Oct. 2000, 1 Oct. 2001, 大木淳一 採集 (CBM-FB 24040, 24880, 30748).
- 99) *A. volvata* (Peck) Martin フクロツルタケ: 27 Sep. 2003, 中央博 採集. ノート: タンパク合成阻害の成分をもつ猛毒菌として知られている (水野・川合, 1992; 長沢, 2003).

ハラタケ科 Agaricaceae

- 100) *Agaricus subrutilescens* (Kauffm.) Hoston & Stuntz ザラエノハラタケ: 7 Nov. 1992, 千葉菌 採集 (CBM-FB 4885).

ヒトヨタケ科 Coprinaceae

- 101) *Coprinus atramentarius* (Bull.: Fr.) Fr. ヒトヨタケ: 分館予定地, 27 Oct. 2000, 大木淳一 採集 (CBM-FB 30173).
- 102) *C. comatus* (O.F.Müll.: Fr.) Pers. ササクレヒトヨタケ: 14 Oct. 1991, 君津農改普及所 採集 (CBM-FB 3443); 2 Oct. 1992, 千葉菌 採集 (CBM-FB 4501).
- 103) *C. neolagopus* Hongo & Sagara コツブザラエノヒトヨタケ: 15 Jul. 1995, 堀米礼子 採集 (CBM-FB 10656).

- 104) *C. phlyctidosporus* Romagn. ザラミノヒトヨタケ: 15 Jul. 1995, 堀米礼子 採集 (CBM-FB 10655). ノート: 前種ともに動物関連物質が分解した跡に発生するアンモニア菌 (Sagara, 1992).
- 105) *Psathyrella velutina* (Pers.) Singer ムジナタケ: 2 Oct. 1992, 千葉菌 採集 (目撃記録).

オキナタケ科 Bolbitiaceae

- 106) *Agrocybe praecox* (Pers.: Fr.) Fayod フミツキタケ: 森林館周辺, 9 May. 1998, 高橋光廣 採集 (CBM-FB 16387).

モエギタケ科 Strophariaceae

- 107) *Kuehneromyces mutabilis* (Schaeff.: Fr.) Singer & A.H.Sm. センボンイチメガサ: 分館予定地, 27 Oct. 2000, 大木淳一 採集 (CBM-FB 30178).
- 108) *Hypholoma fasciculare* (Huds.: Fr.) P.Kumm. (Syn.: *Naematoloma fasciculare* (Huds.: Fr.) P.Karst.) ニガクリタケ: 1 Nov. 1987, 内田正宏・川嶋健一 採集 (CBM-FB 3945); 6 Nov. 1992, 内田正宏・川嶋健一・服部 力 採集 (CBM-FB 4857); 2 Oct. 1992, 7 Nov. 1992, 千葉菌 採集 (CBM-FB 4503); 22 Oct. 1992, 安房農改普及所 採集 (目撃記録); 森林館周辺, 2 Oct. 1994, 腰野文男・遠藤泰彦 採集 (CBM-FB 11751); 23 Sep. 1998, 大木淳一 採集 (目撃記録); 分館予定地, 26 Oct. 1998, 4 Oct. 2000, 31 Oct. 2001 大木淳一 採集 (CBM-FB 24038, 24916, 30849). ノート: 毒成分ファシクロール類を含有し死亡例も知られる (水野・川合, 1992; 長沢, 2003).

フウセンタケ科 Cortinariaceae

- 109) *Cortinarius nigrosquamosus* Hongo オニフウセンタケ: 21 Oct. 1989, 吹春俊光 採集 (目撃記録). 県レッドリスト B-D (吹春, 1999).
- 110) *C. rubicundulus* (Rea) A.Pearson イロガワリフウセンタケ: 15 Jul. 1995, 大作晃一・佐野悦三 採集 (CBM-FB 12918); 分館予定地, 16 Oct. 1998, 19 Oct. 1998, 26 Oct. 1998, 大木淳一 採集 (CBM-FB 16970, 16980, 24031).
- 111) *Inocybe maculata* Boud. シラゲアセタケ: 分館予定地, 12 Oct. 2000, 大木淳一 採集 (CBM-FB 30009).

イッポンシメジ科 Entolomataceae

- 112) *Entoloma sarcopus* Nagas. & Hongo (syn.: *Rhodophyllus crassipes* (Imazeki & Toki) Imazeki & Hongo) ウラベニホテイシメジ: 22

Oct. 1992, 安房農改普及所 採集 (目撃記録); 分館予定地, 19 Oct. 1998, 大木淳一 採集 (目撃記録). (Nagasawa and Hongo, 1999).

- 113) *E. rhodopolium* (Fr.) P.Kumm. クサウラベニタケ: 22 Oct. 1992, 安房農改普及所 採集 (目撃記録); 7 Nov. 1992, 千葉菌 採集 (目撃記録); 分館予定地, 19 Oct. 1998, 26 Oct. 1998, 12 Oct. 2000, 27 Oct. 2000, 大木淳一 採集, (CBM-FB 30002).

ヒダハタケ科 Paxillaceae

- 114) *Paxillus curtisii* Berk. in Berk. & M.A.Curtis サケバタケ: 分館予定地, 1 Oct. 2001, 大木淳一 採集 (CBM-FB 30746).

オウギタケ科 Gomphidiaceae

- 115) *Gomphidius roseus* (Fr.) P.Karst. オウギタケ: 14 Oct. 1991, 君津農改普及所 採集 (CBM-FB 3435).

イグチ科 Boletaceae

- 116) *Boletus auripes* Peck コガネヤマドリ: 森林館周辺, 2 Oct. 1994, 腰野文男・遠藤泰彦 採集 (CBM-FB 11738); 23 Sep. 1998, 大木淳一 採集 (CBM-FB 16813).
- 117) *B. griseus* Frost クロアワタケ: 森林館周辺, 2 Oct. 1994, 腰野文男・遠藤泰彦 採集 (CBM-FB 11754).
- 118) *B. ornatipes* Peck キアミアシイグチ: 分館予定地, 25 Jul. 1996, 尾崎煙雄 採集 (CBM-FB 14801).
- 119) *B. pseudocalopus* Hongo ニセアシベニイグチ: 森林館周辺, 2 Oct. 1994, 腰野文男・遠藤泰彦 採集 (CBM-FB 11746); 分館予定地, 25 Jul. 1996, 22 Jul. 2002, 尾崎煙雄 採集 (CBM-FB 14799, 31474).
- 120) *B. reticulatus* Schaeff. ヤマドリタケモドキ: 森林館周辺, 28 Sep. 1997, 小沼良子 採集 (CBM-FB 15944); 分館予定地, 9 Sep. 1998, 20 Sep. 2000, 2 Sep. 2001, 大木淳一 採集 (CBM-FB 16720, 24830, 30652).
- 121) *Gyroporus castaneus* (Bull.: Fr.) Quéf. クリイロイグチ: 森林館周辺, 30 Jul. 1994, 大作晃一・佐野悦三 採集 (CBM-FB 10176).
- 122) *Leccinum extremiorientale* (L. I. Vassiljeva) Singer アカヤマドリ: 森林館周辺, 2 Oct. 1994, 腰野文男・遠藤泰彦 採集 (CBM-FB 11740); 15 Jul. 1995, 大作晃一・佐野悦三 採集; 分館予定地, 5 Oct. 1998, 大木淳一 採集 (CBM-FB 24037).

- 123) *Phylloporus bellus* (Masse) Corner キヒダ
タケ: 2 Oct. 1992, 千葉菌 採集 (CBM-FB 4512);
森林館周辺, 30 Jul. 1994, 大作晃一・佐野悦三
採集 (CBM-FB 10174).
- 124) *Pulveroboletus ravenelii* (Berk. & M.A.Curtis)
Murrill キイロイグチ: 森林館周辺, 30 Jul.
1994, 大作晃一・佐野悦三 採集 (目撃記録).
- 125) *S. bovinus* (L.: Fr.) Kuntze アミタケ: 1 Nov.
1987, 内田正宏・川嶋健一 採集 (CBM-FB
3936); 22 Oct. 1992, 安房農改普及所 採集 (目
撃記録); 10 May. 1995, 小沼良子 採集
(CBM-FB 12600).
- 126) *S. granulatus* (L.: Fr.) Kuntze チチアワタケ:
2 Oct. 1992, 千葉菌 採集 (CBM-FB 4518); 22
Oct. 1992, 安房農改普及所 採集; 7 Nov. 1992,
千葉菌 採集; 11 Sep. 1996, 尾崎煙雄 採集
(CBM-FB 15018).
- 127) *Suillus luteus* (L.: Fr.) Gray ヌメリイグチ: 2
Oct. 1992, 千葉菌 採集 (CBM-FB 4517); 22 Oct.
1992, 安房農改普及所 採集; 6 Nov. 1992, 内田
正宏・川嶋健一・服部 力 採集 (CBM-FB
4884); 分館予定地, 17 Nov. 1996, 小沼良子 採
集 (CBM-FB 15695); 分館予定地, 19 Oct. 1998,
大木淳一 採集 (目撃記録).
- 128) *Tylopilus alboater* (Peck) Singer オオクロニ
ガイグチ: 森林館周辺, 28 Sep. 1997, 小沼良子
採集 (CBM-FB 15943).
- 129) *T. ballouii* (Peck) Singer キニガイグチ: 15
Jul. 1995, 大作晃一・佐野悦三 採集 (CBM-FB
12917).
- 130) *T. eximius* (Peck) Singer ウラグロニガイグ
チ: 森林館周辺, 30 Jul. 1994, 大作晃一・佐野悦
三 採集 (目撃記録); 15 Jul. 1995, 大作晃一・佐
野悦三 採集 (CBM-FB 12921); 分館予定地, 7
Sep. 2001, 大木淳一 採集 (CBM-FB 30670).
- 131) *T. neofelleus* Hongo ニガイグチモドキ: 11
Jul. 2002, 尾崎煙雄 採集 (CBM-FB 31302).
- 132) *T. virens* (Chiu) Hongo ミドリニガイグチ: 7
Aug. 1994, 大作晃一 採集 (CBM-FB 10223); 森
林館周辺, 2 Oct. 1994, 腰野文男・遠藤泰彦 採
集 (CBM-FB 11743).
- 133) *Xerocomus nigromaculatus* Hongo クロアザ
アワタケ: 森林館周辺, 2 Oct. 1994, 腰野文男・
遠藤泰彦 採集 (CBM-FB 11749).
- ベニタケ科 Russulaceae
- 135) *Lactarius acris* (Bolt.: Fr.) Gray ハイイロカ
ラチタケ: 22 Oct. 1992, 安房農改普及所 採集
(CBM-FB 4732).
- 136) *L. akahatsu* Tanaka アカハツ: 22 Oct. 1992,
安房農改普及所 採集 (CBM-FB 4734).
- 137) *L. chrysorrheus* Fr. キチチタケ: 22 Oct.
1992, 安房農改普及所 採集 (CBM-FB 4736); 7
Nov. 1992, 千葉菌 採集 (CBM-FB 4894).
- 138) *L. laeticolorus* (Imai) Imazeki アカモミタケ:
1 Nov. 1987, 内田正宏・川嶋健一 採集
(CBM-FB 3935, CBM-FB 3937); 6 Nov. 1992,
内田正宏・川嶋健一・服部 力 採集 (CBM-FB
4869); 7 Nov. 1992, 千葉菌 採集; 分館予定地,
4 Nov. 2000, 大木淳一 採集, 31 Oct. 2001
(CBM-FB 30847).
- 139) *L. subvellerus* Peck ケシロハツモドキ: 7
Nov. 1992, 千葉菌 採集 (CBM-FB 5159).
- 140) *L. tottoriensis* Matsuura (Syn.: *L. flavidulus*
Imai) キハツダケ: 6 Nov. 1992, 内田正宏・川嶋
健一・服部 力 採集 (CBM-FB 4856) (Naga-
sawa, 1998).
- 141) *L. uvidus* (Fr.: Fr.) Fr. トビチャチタケ: 14
Oct. 1991, 君津農改普及所 採集 (CBM-FB
3433).
- 142) *L. vellerus* (Fr.) Fr. ケシロハツ: 分館予定地,
25 Jul. 1996, 尾崎煙雄 採集 (CBM-FB 14797).
- 143) *L. violascens* (Otto: Fr.) Fr. ウズハツ: 22 Oct.
1992, 安房農改普及所 採集 (CBM-FB 4735).
- 144) *L. volemus* (Fr.) Fr. チチタケ: 分館予定地, 25
Jul. 1996, 尾崎煙雄 採集 (CBM-FB 14798).
- 145) *Russula cyanoxantha* (Schaeff.) Fr. カワリハ
ツ: 分館予定地, 5 Oct. 1998, 大木淳一 採集
(CBM-FB 24035); 27 Sep. 2003, 中央博 採集
(目撃記録).
- 146) *R. flavida* Frost & Peck ウコンハツ: 森林館
周辺, 30 Jul. 1994, 大作晃一・佐野悦三 採集
(目撃記録); 7 Aug. 1994, 大作晃一 採集
(CBM-FB 10225); 森林館周辺, 2 Oct. 1994, 腰
野文男・遠藤泰彦 採集 (CBM-FB 11755); 分館
予定地, 24 Sep. 1997, 大木淳一 採集 (CBM-FB
15926).
- 147) *R. japonica* Hongo シロハツモドキ: 22 Oct.
1992, 安房農改普及所 採集 (目撃記録).
- 148) *R. laurocerasi* Melzer クサハツモドキ: 分館
予定地, 25 Jul. 1996, 尾崎煙雄 採集 (CBM-FB
14800).
- 149) *R. mariae* Peck ニオイコベニタケ: 27 Sep.
2003, 中央博 採集 (目撃記録).
- 150) *R. nigricans* (Bull.) Fr. クロハツ: 14 Oct.

オニイグチ科 Strobilomycetaceae

- 134) *Strobilomyces strobilaceus* (Scop.: Fr.) Berk.
オニイグチ: 分館予定地, 27 Oct. 2000, 大木淳
一 採集 (CBM-FB 30185).

1991, 君津農改普及所 採集 (CBM-FB 3432).

151) *R. sanguinea* (Bull.) Fr. チシオハツ: 2 Oct. 1992, 千葉菌 採集 (CBM-FB 4513).

152) *R. senecis* Imai オキナクサハツ: 27 Sep. 2003, 中央博 採集 (目撃記録).

153) *R. virescens* (Schaeff.) Fr. アイタケ: 森林館周辺, 30 Jul. 1994, 大作晃一・佐野悦三 採集 (CBM-FB 10177).

腹菌亜綱 GASTEROMYCETIDAE

ホコリタケ目 LYCOPERDALES

ホコリタケ科 Lycoperdaceae

154) *Calvatia craniiformis* (Schwein.) Fr. ノウタケ: 2 Oct. 1992, 7 Nov. 1992, 千葉菌 採集 (CBM-FB 4509); 22 Oct. 1992, 安房農改普及所 採集 (目撃記録); 11 Sep. 1996, 尾崎煙雄 採集 (CBM-FB 15021).

スッポンタケ目 PHALLALES

スッポンタケ科 Phallaceae

155) *Phallus impudicus* L.: Pers. スッポンタケ: 7 Nov. 1992, 千葉菌 採集 (CBM-FB 5161).

プロトファルス科 Protophallaceae

156) *Kobayasia nipponica* (Kobayasi) Imai & Kawam. シラタマタケ: 2 Oct. 1992, 千葉菌 採集 (CBM-FB 4511).

2. 大型担子菌類相の特徴

千葉県の菌類相は, 1) シイ・カシの照葉樹林, 2) 南総の山地尾根に見られるモミ林, 3) イヌシデやコナラの雑木林, 4) 海岸や北総台地のマツ林, などと共生する外生菌根菌相によって特徴づけられる (吹春, 1996, 1998a, 1998b, 1999; 吹春ほか, 1995). 今回の調査でもそれぞれの植生に依存する大型菌が採集されたが, 本地域の大型菌類相の特色は, シイ・カシ林およびモミ林に特徴的なきのこが数多くみられた点である.

まず, シイ・カシ林に特徴的にみられる外生菌根菌類 (ブナ科のシイ・カシ類と共生する菌類) としては, 以下の種が清和地区の代表種として挙げられる (カッコ内の分布は, 今関・本郷 (1987, 1989), Adhikari (2000), Bas and Corner (1962), 吹春未発表記録によった): 22) ボタンイボタケ (分布: 日本, ボルネオ), 76) バカマツタケ (分布: 日本, 中国東北部, ニューギニア), 83) コシロオニタケ (分布: 滋賀, 熊本, 奈良春日山), 87) カブラテングタケ (分布: 本州, 台湾, 中国中南部, マレーシア), 89) シロテングタケ (分布: 本州以南, ネパール), 93) ヘビキノコモドキ (分布: 本州, 八重山諸島, 韓国, 中国, ネパール),

109) オニフウセンタケ (分布: 本州関東以西, ニューギニア), 123) キヒダタケ (分布: 日本, マレーシア, シンガポール), 152) オキナクサハツ (分布: 日本, ニューギニア, 旧ソ沿海州, 中国, ネパール). 特にカブラテングタケ, オニフウセンタケ, オキナクサハツは, 「東南アジア要素」とよばれ, 東南アジアから日本にかけての地域に固有に見られる種類で, 常緑カン類が東南アジア赤道付近の高地で種分化したときに共進化した外生菌根性のハラタケ類である, と考えられている (本郷, 1978). これらのハラタケ類は日本のシイ・カシ林の由来や分布, また極東の自然を考える上で非常に重要な生物群である. このような分布域をもつハラタケ類が多数見られるということも清和地区の菌類相の一つの特徴である.

本地区の菌類相の第2の特徴はモミ林の外生菌根菌である. 千葉県のモミ林によく見られる種類のうち, 以下の種が確認された: 8) ウスタケ, 52) ヒメサクラシメジ, 58) モミタケ, 128) オオクロニガイグチ, 138) アカモミタケ, 140) キハツグケ. 特にウスタケ, ヒメサクラシメジ, モミタケはモミ属固有の共生菌である. モミ林に見られる大型菌類は, 市原市から1種 (吹春・腰野, 1994), 佐倉市から1種 (吹春・腰野, 2000), 千葉市からは知られておらず (腰野・吹春, 1997), 清和地区に6種見られることは本地区の大型菌相の大きな特徴である.

このほか, マツ林を特徴づける外生菌根菌として, 115) オウギタケ, 125) アミタケ, 126) チチアワタケ, 127) ヌメリイグチが, またコナラ林を特徴づける外生菌根菌として 53) サクラシメジ, 86) ウスキテングタケ, 88) タマゴタケなどが採集された. シイ・カシ林で見られるバカマツタケはコナラの共生菌でもありコナラ林でも採集されている. 今回, 清和地区から目録化された158種類という数は, 千葉市の275種類 (腰野・吹春, 1997), 佐倉市の211種類 (吹春・腰野, 2000) に比較しやや少ない. これは調査頻度が少ないという理由によるものと考えられ, 調査が進めばさらに多くの種数が採集される可能性は十分にある.

3. 毒きのこ・食用きのこについて

大型菌類は外生菌根菌と植物の共生の仕組みを教える森林共生系の教材に適している. 加えて大型菌類は食用という側面をもっており, 教材としての可能性は高い. しかし毒成分をもつものも多く, 教材としての利用には注意が必要である. ここでは本目録中毒成分をもつ種, 食用の対象となる種を整理しておく (今関ほか, 1988; 水野・川合, 1992; 長沢, 2003).

毒きのこ

胃腸系の中毒を引き起こすが致命的な中毒成分ではないもの: 79) カキシメジ, 113) クサウラベニタケ.

胃腸系の中毒の原因となり時として致命的な中毒成分をもつもの：108) ニガクリタケ。

中枢神経に作用する毒成分をもつもの：90) テングタケ。

タンパク合成阻害作用をもつ致命的な中毒成分をもつもの：95) タマゴタケモドキ, 97) シロタマゴテングタケ, 99) フクロツルタケ。

アルデヒド分解を阻害するもの：101) ヒトヨタケ。

食用の対象となるもの

1) ハナビラニカワタケ, 54) ナラタケ, 58) モミタケ, 62) シイタケ, 63) ムラサキシメジ, 65) ハタケシメジ, 76) バカマツタケ, 88) タマゴタケ, 96) ツルタケ, 102) ササクレヒトヨタケ, 112) ウラベニホテイシメジ, 120) ヤマドリタケモドキ, 122) アカヤマドリ, 125) アミタケ, 126) チチアワタケ, 127) ヌメリイグチ, 136) アカハツ, 138) アカモミタケ, 144) チチタケ。

謝 辞

本報告を行うに当たり本郷次雄滋賀大学名誉教授に標本同定の御協力をいただいた。また、清和産菌類資料の収集にあたっては、(財)千葉県観光公社、千葉県立清和県民の森、安房農業改良普及センター、君津農改普及センター、また今井節子、内田正宏、大作晃一、小田島高之、小沼良子、鎌田貢司郎、川嶋健一、佐野悦三、椎木順子、高橋光廣、近田節子、近田隆、橋本美智子、堀米礼子、三弊良信の各氏に、また千葉県菌類談話会の方々にご協力いただいた。感謝申し上げる。本研究は千葉県立中央博物館総合研究事業「房総の菌類誌」の一環として行った。

引用文献

- Adhikari, M. K. 2000. Mushrooms of Nepal. 236 pp. P. U. Printers, Kathmandu.
- Bas, C. and E. J. H. Corner. 1962. The genus *Amanita* in Singapore and Malaya. *Persoonia* 2: 241-304.
- 千葉県立中央博物館(編). 1990. 千葉県メッシュマップ. 77 maps. 千葉県立中央博物館, 千葉.
- 吹春俊光. 1996. 第6章 第3節きのこ. *In* 千葉県史料研究財団(編), 千葉県の自然誌本編1 千葉県の自然, pp. 251-257. 千葉県, 千葉.
- 吹春俊光. 1998 a. 第2章 第1節 森林・海岸, 第2節 草原・耕地. *In* 千葉県史料研究財団(編), 千葉県の自然誌本編4 千葉県の自然, pp. 58-71. 千葉県, 千葉.
- 吹春俊光. 1998 b. 第3章 第6節担子菌門. *In* 千葉県史料研究財団(編), 千葉県の自然誌本編4 千葉県の自然, pp. 146-185. 千葉県, 千葉.
- 吹春俊光. 1999. 菌類. *In* 千葉県環境部自然保護課(編), 千葉県の保護上重要な野生生物—千葉県レッドデータブック—植物編. pp. 333-345. 千葉県環境部自然保護課, 千葉.
- 吹春俊光・腰野文男. 1994. 市原市の大型菌類. *In* 市原市自然環境実態調査団(編), 市原市自然環境実態調査報告書, pp. 261-264. 市原市環境部環境保全課, 市原.
- 吹春俊光・腰野文男. 2000. 佐倉市の大型菌類相. *In* 佐倉市自然環境調査団(編), 佐倉市自然環境調査報告書, pp. 121-128. 佐倉市経済環境部環境保全課, 佐倉.
- 吹春俊光・服部 力・腰野文男・大作晃一・野村麻結実・堀米礼子. 1995. 千葉県菌類誌 (I) 千葉県産大型担子菌類相. 千葉中央博自然誌研究報告特別号 (2): 125-155.
- 吹春俊光・腰野文男・服部力・大作晃一・小沼良子. 2002. 千葉県菌類誌 (II) 大型担子菌類追加目録. 千葉中央博自然誌研究報告特別号 (5): 95-110.
- 本郷次雄. 1978. 日本産ハラタケ目の地理的分布. *日菌報* 19: 319-323.
- 井口 潔. 1985. 東京大学千葉演習林の菌類相 (I) 盤菌類チャワントケ目. 清澄 11: 13-15.
- 井口 潔. 1988. 東京大学千葉演習林の菌類相 (II) 盤菌類チャワントケ目 (2). 清澄 12: 17-24.
- 今関六也・本郷次雄. 1987. 原色日本新菌類図鑑 (I). 325 pp. 保育社, 大阪.
- 今関六也・本郷次雄. 1989. 原色日本新菌類図鑑 (II). 315 pp. 保育社, 大阪.
- 今関六也・本郷次雄・大谷義雄. 1988. 日本のきのこ. 623 pp. 山と溪谷社, 東京.
- 腰野文男・吹春俊光. 1997. 湾岸都市千葉市のキノコ類. *In* 沼田真(監), 湾岸都市の生態系と自然保護—千葉市野生動植物の生息状況および生態系調査報告, pp. 379-396. 信山社サイテック, 東京.
- 水野 卓・川合正允(編). 1992. きのこの化学・生化学. 372 pp. 学会出版センター, 東京.
- 長尾英幸・吹春俊光. 2002. 千葉県菌類誌 (III) 子囊菌類不整子囊菌綱および盤菌綱. 千葉中央博自然誌研究報告特別号 (5): 111-132.
- 長沢栄史(監). 2003. フィールドベスト図鑑 14 日本の毒きのこ. 280 pp. 学研, 東京.
- Nagasawa, E. 1998. A preliminary checklist of the Japanese Agaricales. II. The suborder Russulineae. *Rep. Tottori Mycol. Inst.* 36: 36-71.
- Nagasawa, E. and T. Hongo. 1999. *Entoloma sarcopum* nom. nov. for *E. crassipes* and *Rhodophyllus crassipes*. *Rep. Tottori Mycol. Inst.* 37: 1-6.
- 根田 仁. 1977. 清澄山の高等菌類 (I). 清澄. 6: 71-73.
- 根田 仁. 1980a. 千葉演習林のキノコ. 清澄. 8: 53-56.
- 根田 仁. 1980b. 千葉演習林産冬虫夏草類. 清澄. 8: 51-52.
- Oda, T., C. Tanaka and M. Tsuda. 2000. *Amanita sinensis*, new to Japan and Nepal. *Mycoscience* 41: 403-405.
- Ota, Y., N. Matsushita, E. Nagasawa, T. Terashita, K. Fukuda and K. Suzuki. 1998. Biological species of *Armillaria* in Japan. *Plant Disease* 82: 537-543.
- Sagara, N. 1992. Experimental disturbances and epigeous fungi. *In* Carrol, G. C. and Wicklow, D. T. (eds.), *The fungal community* (2nd ed.), pp. 427-454. Marcel Dekker, Inc., New York.
- 佐々木敏雄. 1954. 千葉県演習林産材質腐朽菌目録. 東京大学農学部演習林報告. 46: 182-192.
- 寺嶋芳江. 1997. シイ林における外生菌根菌バカマツタケの生活様式に関する研究. 千葉県林業試験場特別研究報告 1: 1-76.
- Terashima, Y., K. Tomiya, M. Takahashi and H. Iwai. 1993. Distribution and characteristics of shiros of *Tricholoma bakamatsutake* in a mixed forest of Pas-

ania edulis and *Castanopsis cuspidata* var. *sieboldii*.
Trans. Mycol. Soc. Japan 34: 229–238.

山田はつ. 1958. 千葉県の茸類について. *In* 千葉県生物
学会 (編) 千葉県植物誌, pp. 228–241. 千葉県生物学
会, 千葉.

(2004 年 2 月 25 日受理)

Macro-basidiomycetes at Seiwa- kenmin-no-mori in Chiba Pref., Central Japan

Toshimitsu Fukiharu¹⁾, Tsutomu Hattori²⁾,
Fumio Koshino³⁾, Haruko Suga⁴⁾, Jun'ichi Ohki¹⁾
and Kemrio Ozaki¹⁾

¹⁾ Natural History Museum and Institute, Chiba
955-2 Aoba-cho, Chuo-ku, Chiba 260-8682, Japan
E-mail: fukiharu@chiba-muse.or.jp

²⁾ Microbial Ecology Laboratory
Forestry and Forest Products Research Institute
Tsukuba, Ibaraki 305-8687, Japan

³⁾ 1524-10 I, Sawara, Sawara-shi, Chiba 287-0003, Japan

⁴⁾ 3-1-11-205 Gyoda, Funabashi-shi, Chiba
273-0044, Japan

An inventory of macro-basidiomycetes flora was made at Seiwa-kenmin-no-mori, Chiba Prefecture, central Japan, over 17 years period from November 1987 to September 2003. A total of 527 specimens were collected, of which 295 specimens were identified to 156 species and 2 varieties, belonging to 33 families. The macro-basidiomycetes flora of this site is characterized by two major ectomycorrhizal groves, the first composed of species endemic to the *Castanopsis* and *Quercus* forests in Asia, and the second composed of species symbiotic with *Abies* forests.